

北っ子 敷島北小学校だより

令和7年11月28日 文責 校長 増坪広夫

表現することの楽しさ

11月6日（木）に「音楽発表会」が開催されました。参観された保護者や地域の方から子どもたちの演奏や合唱に温かい賞賛の言葉をいただき大変嬉しく思いました。

朝、教室を巡回すると、教室に子供たちの歌声が響きます。音楽発表会に向けて練習している風景ですが、子どもたちの歌声には「元気をもらえる」というか、何ともいい気持ちにさせてくれます。歌声にはきっと子どもたちの気持ちや想いがつまっているのでしょうか。長く学校行事として音楽発表会が実施されてきた理由は、そこにあるような気がします。



どの学年も限られた練習時間の中で素晴らしい合唱や合奏を披露することができました。「表現することの楽しさ」を、どの子も感じていたように思います。途中、サプライズで職員バンドの演奏を入れさせていただきました。校長の思いつきで始めたバンドですが「何事も、まずはやってみよう」という精神を伝えたくて今年も出演させていただきました。拙い演奏でしたが、アンパンマンマーチを全校で歌うことで会場が一つになったように感じます。保護者の皆様から応援の声をいただき感謝申し上げます。

さて、音楽発表会という大きな学校行事を終え、子供たちはまた一段と大きく成長したように感じます。子供たちが活躍する姿を見ると、学年または全校が一つの目標に向かって一致団結することによる教育的効果は計り知れないものがあると毎年感じています。これからも学校生活にも良い効果が期待できます。

個別懇談が始まります

12月1日（月）から個別懇談が始まります。短い時間ですが有意義な時間になりますよう、ご協力をお願いします。「子どもたちの健やかな成長の様子を担任と保護者で共通理解を図る」というのが目的となります。学校で過ごす時間だけでなく、ご家庭にあっても、勉強の理解度、子どもの性格や行動、友だち関係、こころの問題、特別な支援の必要性など心配なことがありましたら、ぜひ個別懇談の機会にご相談ください。



相談の内容によっては、本校のスクールカウンセラーはもちろんですが、甲斐市や県の相談窓口やカウンセラー等をご紹介できます。相談には予約が必要となります。相談には予約が必要となります。相談には予約が必要となります。相談には予約が必要となります。相談には予約が必要となります。

「教育相談」というと敷居が高いイメージを持たれるかもしれません。決してそんなことはありません。複数の相談窓口を上手に利用されているご家庭もあります。専門的な立場からお話を聞いていただけるだけではなく、私達教師も「その子に対して、どのように指導するのが効果的なのか」を学ばせてもらう機会にもなっています。

なんで勉強しなきゃいけないの？

休み時間には校長室にたくさんの子どもたちが訪れます。「かけ算九九を覚えたので、それを披露しにくる子」「将棋・チェス・ハノイの塔・スピードスタッキングなどのゲームで友だちと競い合いにくる子」「ギターに挑戦しにくる子」「愚痴をこぼしにくる子」など様々です。勉強に関する相談も多く、中には「なんで勉強しないといけないの」とストレートに聞いてくる子もいます。

学校集会で以前こんな話をしたことがあります。

勉強すると自分の中に【たからもの】がたまります。

この【たからもの】とは【能力】とか【知識】と言います。

【能力】は身に付けたいという意欲と努力があれば、いくらでも自分の中に貯めこむことができます。

つまり「やる気さえあれば、誰でも多くの能力を持つことができる」ということです。

この「能力」をカードに例えて「言葉」を表現するゲームをするとしたら…

◆3枚しかカードがないと、少ししか表現できない。

か す あ ➔ 「かす」「あか」

◆5枚にカードが増えると、たくさん表現できる。

か す あ き ん ➔ 「かき」「あん」「あずき」「ずかん」「あきかん」「あかずきん」…

能力を豊かに持つ人は、豊かに表現できる ➔ 未来の選択肢が増える

勉強すると様々な表現（職業・仕事）ができるようになるので、人生が楽しくなることを伝えました。

勉強は「世界の見方」を変える

勉強することで「ものの見方や考え方」も変わります。「コップに入った水」も様々な勉強をすることで、「ただの水」の見え方が変わり、世界の様々なことにつながっていることに気づくようになります。ただ何も学ばなかったら、このコップの中にあるのは「ただの水」で終わってしまいます。

「算数」を学べば、この中に「180mlの水がある」と数字で見えるようになる。

「保健体育」を学べば、「水が体にどれだけ大切か」がわかる。

「理科」を学べば、この水が「H（水素）とO（酸素）からできている」ことを知ることができる。

「道徳」を学べば、この水を「誰かと分け合うことの大切さ」がわかり、思いやりの心が育つ。

「図工」を学べば、この水の綺麗な反射を絵に描く事ができるようになる。



「英語」を学べば、この話を「世界中のひとと分かちえる」ようになる。

「音楽」を学べば、「水の量が変わると音が変わる」ことにも気付ける。

「社会」を学べば、この水が「どこから来たのか」、世界には「このきれいな水を飲むことができない人たちがいる」ことを知ることができる。

「国語」を学べば、この話の「すべての意味」を「正しく理解できる」ようになる。

「技術」を学べば、このコップがどんな素材でなぜ漏れないかがわかり「創造」の凄さがわかります。

この世界を「ただ見ているだけ」にしないためにも、やっぱり勉強は大事なことだと感じます。